

# ドローンチャレンジを開催します！



飯豊町・山形大学災害環境科学研究ユニット・鳥取大学・中央開発(株)  
山形大学地域共創 STEAM 教育推進センター・いいで農村未来研究所

最近起きている水害や地震などの災害において、現地調査などでドローンが活躍しています。また、町内においても農業での活用などもあり、今後、多くの目的で使われていくでしょう。

4月13日に防災研修を行うにあたり、ドローンを身近に感じていただくために、ドローン機器を用いた体験研修を行うことにしました。みなさんの参加をお待ちしています。

## 1 ドローンチャレンジの内容

ドローンを使う目的や操作方法を学びます。自分たちの住む地域の地形を観察してみましょう。身近にひそむ災害の危険性など新しい発見があるかもしれません。

### ①屋内体験(フライトシミュレータを用いた操縦体験+ドローン操縦体験)

対象及び募集人員：小学4年生以上20人

(親子での参加も可能です。ただし、応募多数の場合、児童生徒が優先となります。)

### ②屋外体験(撮影画像を用いた周辺地形の解説と災害の危険性などの学習)

(ドローン操縦体験や画像の撮影体験。天候によっては、屋内での既存画像等での学習となります)

対象及び募集人員：高校生以上10人



## 2 日時及び会場

日 時：令和6年4月13日(土) 13:30～16:00

主会場：白樺地区公民館体育館及び飯豊中学校グラウンド

(天候等によって、野外で実施できない場合があります。)

## 3 申込方法(参加には申込が必要です。)

- ・右下の申込先まで、電話またはメールで申込ください。
- ・申込の際に、傷害保険加入のため、氏名、住所、学年(年齢)と、屋内体験・屋外体験のどちらかを選択しお知らせください。
- ・申込先着順で募集人員に達した段階で締め切らせていただきます。屋内体験((フライトシミュレータ体験)については、児童生徒を優先させていただきます。
- ・申込受付開始日：3月21日(木) 申込締切日：4月8日(月)

・天候等の事情により、会場や内容が変更になる場合があります。

・4/13(土)午前中は、飯豊中学校グラウンド西側斜面に設置した地すべり・崩壊検知センサーを活用した防災・減災研修を行います。

### 【申込先・問合せ先】

○飯豊町企画課総合政策室

(いいで農村未来研究所事務局)

電 話；0238-87-0521

E-mail：[i-seisaku@town.iide.yamagata.jp](mailto:i-seisaku@town.iide.yamagata.jp)